



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした
天栄だからできる少人数教育

2023.10.12



教育委員会だより No.147

愛村心（I尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会

学校運営協議会第2回学校訪問～広戸小・大里小・天栄中～

9月25日（月）に学校運営協議会委員による2回目の学校訪問を実施しました。

今回は、広戸小、大里小、天栄中の3校を訪問し、学校経営の概要と課題の説明を聞き、授業の様子や学校施設の状況を確認しました。

広戸小学校と大里小学校では、どの教科でも明るく、元気に学習に取り組んでいる子どもたちの姿が多く見られました。天栄中学校では、中学生らしく、教師の話や友達の発表に耳を傾けながら真剣に学習に取り組む生徒の姿が多く見られました。

天栄中学校で給食を試食し、午後からの協議会では、各校の特色ある教育活動や教職員の多忙化解消について意見交換や協議をしました。

今回も、天栄村の教育を、地域が支えとなって学校とともによりよくしようという建設的な意見が出された協議会でした。

中学生全国大会・東北大会出場

天栄中学校吹奏楽部（sax三重奏）が、「TBCこども音楽コンクール」で審査予選会を通過し、東北大会（10月22日：けんしん郡山文化センター）に出場することになりました。

また、テニス部男子団体が、「第37回福島県中学生新人テニス選手権大会」で第2位となり、東北大会（11月11日：郡山庭球場）に出場することになりました。おめでとうございます!!

大きな大会での活躍に期待しています。



第10回いわせ地区小学校陸上競技交流大会

10月5日（木）、第10回岩瀬地区小学校陸上競技交流大会が、鏡石町鳥見山公園陸上競技場で開催されました。声を出しての応援も解禁となり、大きな声援に包まれながら天栄村の子どもたちは、競技に一生懸命取り組んでいました。どの子も一生懸命に走り、跳び、投げました。

入賞結果をご紹介します。

○男子80mハードル	第4位	大里小児童
○女子80mハードル	第4位	広戸小児童
○男子1000m	第1位	広戸小児童
同	第3位	牧本小児童
同	第7位	牧本小児童
○女子800m	第2位	牧本小児童
○男子走り幅跳び	第6位	牧本小児童
○男子走り高跳び	第2位	広戸小児童
○男子4×100リレー	第6位	広戸小
同	第8位	大里小



生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択できる環境を整え、「愛村心を育むふるさと教育」を目標に取り組んでいます。そうした村民の主体的な学習活動を支援し、習得した知識を地域へ還元できる人づくりを推進していきます。

〇てんえいアクティビティクラブ×湯本しぜん塾

10月7日(土)、てんえいアクティビティクラブと湯本しぜん塾の共催事業で村内二岐地区にある「こぶなら」の観賞及び野山探索を行いました。この「こぶなら」の木は、ミズナラの巨木で、コブがいくつもある独特の外観から「こぶなら」の名で親しまれており、令和4年に行われた湯本小学校の森林学習で幹回りの計測を行ったところ7.46mあり、日本一と言われている「小黒川のミズナラ」(長野県)の7.25mを超える、日本で最大級のミズナラの木となっております。「こぶなら」へ向かう道中も、講師の岩崎先生より様々な植物や、動物の痕跡、炭焼き窯の跡などの説明を、子どもたちはとても興味深く聞き入っており、大変有意義な自然体験となりました。



〇てんえい村民教室各種講座開催

9月20日(水)、「キャンドルホルダー教室」が生涯学習センターで行われました。講師の先生の指導のもと、用意されたドライフラワーを使ってそれぞれがお気に入りの作品を作りました。また、10月4日(水)には「つる編み教室」が行われ、山から採集したつるを使い、取っ手付きのかごを講師の先生に指導を頂きながら編み込んでいました。なお、両教室および「切り絵教室」、「ペーパークラフト教室」等の今年度のでんえい村民教室で制作された作品は10月28日、29日に天栄村体育館で行われる文化祭に展示されますので、ぜひ会場にお越しいただきご覧ください。



(キャンドルホルダー教室)



(つる編み教室)



(切り絵教室)



(ペーパークラフト教室)